

1. 60 J 2. 1.2 J 3. 18 J 4. 72 J

1. 電磁誘導 2. 誘導電流 3. 靜電氣 4. 自己誘導

1. 下向き 2. 右向き 3. 上向き 4. 左向き

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 電気器具を多くつなぐほど回路全体の抵抗が大きくなり、流れる電流を少なく抑えることができるため | 2. すべての電気器具に流れる電流の大きさが常に一定になり、ブレーカーが落ちにくくなるため | 3. 直列つなぎに比べて回路全体の電圧を高く保つことができ、電気エネルギーを節約できるため | 4. 一部の電気器具のスイッチを切っても、他の器具に電圧が加わり、そのまま使用し続けることができるため |
|---|---|---|---|

1. 200ジュール 2. 100ジュール 3. 20ジュール 4. 50ジュール

1. 10.0J 2. 3.0J 3. 6.0J 4. 1.2J

1. 4倍 2. 2.5倍 3. 2倍 4. 0.4倍

- | | | | |
|---|--|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 電源装置のプラス端子とマイナス端子に接続している導線をつなぎ替えて、電流の向きを逆にする | 2. 回路に接続する導線をより太いものに取り替え、回路全体の抵抗を小さくする | 3. コイルの巻き数を増やし、発生する磁気による力を強くする | 4. 電源装置の電圧を大きく設定し、コイルに流れる電流の値を大きくする |
|---|--|--------------------------------|-------------------------------------|

1. 電流の向き 2. 電磁誘導線 3. 磁界線 4. 磁力線

1. 最初とは垂直な方向に動く 2. どちらの向きにも動かなくなる 3. 最初とは反対の向きに動く 4. 最初と同じ向きに動く

1. 力が上向きと下向きに交互に入れ替わる 2. 力が働かなくなる 3. 力の向きは変わらない 4. 力の向きが逆になる

1. 静電気 2. 電磁誘導 3. 直流 4. 交流

1. 電熱線に加わる電圧の値と、流れる電流の値の和 2. 電熱線に加わる電圧の値と、流れる電流の値の積 3. 電熱線に加わる電圧の値を、流れる電流の値で割った値 4. 電熱線に流れる電流の値を、加わる電圧の値で割った値

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. スイッチを入れると、電流が電流計と電圧計に分かれて流れ、その後抵抗器を通るように接続されている | 2. 電源から出た電流がスイッチ、電圧計、抵抗器を一つの道筋で通り、電流計だけが抵抗器の両端をまたぐように接続されている | 3. 電源、スイッチ、電流計、電圧計、抵抗器のすべてが一本の輪になるように、順番に接続されている | 4. 電源から出た電流がスイッチ、電流計、抵抗器を一つの道筋で通り、電圧計だけが抵抗器の両端をまたぐように接続されている |
|--|--|--|--|